

新型コロナウイルス感染症に関する当院の状況について

2020年04月21日

2020年4月6日に当院の新型コロナウイルス感染症に関する状況をお知らせいたしました。その後の状況変化も含めて、4月21日時点の当院の現状を、以下のとおりお知らせいたします。

■感染制御の現況

1. 永寿総合病院からの転院患者さんを発端とする感染

2020年3月26日にお知らせいたしました、永寿総合病院からの転院患者さんを発端として起こった特定の病棟内の院内感染（患者4名）については、患者48名、医療従事者113名を対象としてPCR検査等の迅速な接触者調査を行い、医師1名・医療スタッフ3名（いずれも無症状）の感染が確認されました。現在、すべての接触者の待機から4月21日時点で26日目となり、新たな発症者はなく感染拡大はしていません。

2. 永寿総合病院への外勤医に関する感染

永寿総合病院への外勤医99名を対象としてPCR検査を行った結果、5名の医師が陽性となりました。その後、35名を対象として3月27日から順次行った陽性者の接触者調査の結果、2名（いずれも無症状）の医師が陽性となりました。外勤医および接触者の2週間の待機、迅速なPCR検査等の接触者対応により、待機者からの発症者もなく感染拡大はしておらず、いずれの医師も復帰しています。これらの外勤医との最終接触から4月21日時点で20日目となり、新たな発症者はなく感染拡大はしていません。

3. 初期臨床研修医の集団感染

初期臨床研修医99名に4月1日から順次PCR検査を行った結果、18名が陽性となりました。並行して99名を対象として必要な接触者対応を行い、その他の医療従事者や患者さんへの感染は確認されませんでした。その後、待機中の2名の初期臨床研修医に症状が出現し、PCR検査を行った結果、陰性から陽性になりましたので、念のため陰性だった初期臨床研修医にも再度PCR検査を行い、改めて陰性であることを確認しました。現在、すべての初期臨床研修医の入院や自宅待機、最後に初期臨床研修医と接触した職員の自宅待機から4月21日時点で21日目となり、新たな発症者はなく感染拡大はしていません。

■診療体制

【外来】

がん化学療法や免疫難病に対する薬物療法については慎重に外来診療を継続しております。その他の外来診療については、電話診療を活用し、病状の確認、検査結果のお知らせ、次の検査予約、必要な場合は処方箋の送付等を行い、治療の中断が生じないように可能な限り対応をしてお

ります。感染リスクの高い、内視鏡検査、歯科・口腔外科、眼科、耳鼻科、リハビリテーション診療は大幅な縮小ないし停止としています。

【入院】

手術などの入院治療は、進行がんや手術でしか救命しえない緊急度の高い手術に限定して継続しております。4月6日より、全身麻酔手術を予定する患者さんについては、入院前 PCR 検査および胸部 CT 検査を、入院治療を必要とするすべての患者さん（分娩を含む）には入院前の PCR 検査を実施し、患者さんの安全を第一に入院治療を行っております。

【新型コロナウイルス感染症治療】

中等症の患者さんの重症化を防ぎ、重症・重篤化した患者さんを一人でも多く救うため、複数診療科による COVID-19 救命チームを結成しました。院内のゾーニングをしっかりと行い、東京都の要請に応じて中等症、重症の患者さんを受け入れております。

■今後の見通し

4月13日から4月19日の期間に行われた術前および入院前 PCR 検査において、新型コロナウイルス感染症以外の治療を目的とした無症状の患者さんのうち 5.97%の陽性者（4人/67人中）が確認されました。これは院外・市中で感染したものと考えられ、地域での感染の状況を反映している可能性があり、感染防止にむけてさらなる策を講じていく必要があると考えております。当院では、院内をゾーニングするなど様々な院内感染の防御策を講じて、新型コロナウイルス感染症の重症・重篤な患者さんを救う努力を続けながら、大学病院、特定機能病院としてのミッションとして高度な医療を提供していく所存です。

今後、コロナウイルス感染者の増加など、状況を見ながら、がん、免疫難病、その他当院での高度な医療が必要な疾患に限定して、5月7日をめどに新規初診患者の受付を開始したいと考えております。

実際の受付開始日など詳細につきましては、当院 Web サイトでお知らせいたします。

当院は引き続き一丸となって新型コロナウイルス感染症への医療体制を強化し、皆様に安心して治療を受けていただく環境を整えて参ります。皆様のご理解とご協力を引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

※PCR 検査につきましては、現時点で、全て慶應義塾大学病院内で行っており、当院負担（保険適用なし）となっております。

2020年4月21日
慶應義塾大学病院
病院長 北川 雄光

新型コロナウイルス感染症に関する当院の状況について

2020年04月06日

3月26日にご報告いたしました、他院から転院された患者さんを発端とする新型コロナウイルス感染が当院にも波及し、患者さんをはじめとして、関連する皆様に変な不安をおかけしておりますことをあらためましてお詫び申し上げます。

本日4月6日時点での当院の状況と取り組みについて皆様にお伝えします。

- ・院内感染については、接触者対応を行い管理下において感染拡大を防止しています。
- ・院内感染の発端となった他院に業務上関連があった医師についても調査を行っており、陽性者や接触者については行政の指導に基づき適切に対処しております。PCR陰性者も最終勤務から14日間の自宅待機をしております。
- ・当院において初期臨床研修医の集団感染が発生いたしました。すでに報道されていますように、3月31日に当院での研修を修了した初期臨床研修医1名がPCR陽性であることがわかりました。研修医は行動をともにすることが多いことから、当院での研修を終えて4月1日から他の施設での後期研修を開始する予定であった者も含めて、当院における初期臨床研修医99名を即座に14日間自宅待機とし、接触者調査を行いました。本日までに待機を命じた初期臨床研修医全員にPCR検査を施行したところ、現時点で99名中18名がPCR検査で陽性となり、現在当院入院の上厳重に管理しております。PCR検査において陰性となった研修医も全員14日間の自宅待機を続行し、感染拡大の防止に努めております。

また、接触者調査を進めていく中で、初期臨床研修医のうち約40名が集団での会食を行っていたことがわかりました。この事実は、直ちに行政に報告し、すでにその指導の下対策を講じております。会食に参加していない初期臨床研修医も陽性となっていることから、現在、さらなる接触者調査を行っております。

当院では、全ての教職員に対して会食を行わないよう再三再四厳しい注意を行ってまいりました。例年行っております初期臨床研修（研修医課程）の修了式を集合する形で実施することも取りやめ、その後の懇親会も行わないよう注意喚起を行ってきました。今回の初期臨床研修医の行った行動は、患者さんを守るべき医療者として許されない行為であり、医師としての自覚が欠如していたと言わざるを得ません。初期臨床研修医の指導を行う大

学病院として今回の事案を大変重く受けとめております。

ご迷惑、ご心配をおかけした関係の皆様、社会全体に深くお詫び申し上げますとともに、初期臨床研修医には引き続き厳正な注意と指導を行ってまいります。市中感染が急速に拡大する中、医療者としての行動規範をより一層周知徹底し、再発防止に努めてまいります。

2020年4月6日
慶應義塾大学病院
病院長 北川 雄光

<本件に関する連絡先>

【患者さん専用ダイヤル】

新型コロナウイルス感染症発生に関するお問い合わせ専用ダイヤル
03-5363-3373 (月曜日～金曜日 8:40～16:30)

※お手元に診察券をご用意いただき、まず最初に「診察券番号」と「お名前」をお知らせください。

※非常に多くのお電話をいただいております、回線が混みあっております。

こちらは患者さんやご家族、ご関係の方専用のダイヤルとなっております。あらかじめご了解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

お電話が繋がりにくい場合など以下のフォームからもお問い合わせ可能です。必ず連絡のつく電話番号を明記して下さい。

<https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/patient-support-center/consult/form.html>

【報道関係のお問い合わせ】

慶應義塾広報室

m-pr@adst.keio.ac.jp

【その他、ご意見等】

一般の方からのご意見につきましては、こちらの Web サイトご意見フォームにご連絡いただけましたら幸いです。お返事はいたしかねますが、貴重なご意見として承ります。

Web サイトご意見フォーム

<https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/med-somu/hosp-web/hospweb.htm>

外来診療の制限について [新型コロナウイルス関連] (3月31日更新)

2020年03月27日

当院における特定の病棟での新型コロナウイルス感染の発生にともない、現在、行政の指導のもと感染拡大防止に最大限努めております。本日、同病棟より患者1名、看護師2名について感染が確認されました。

安心・安全な医療提供体制を維持するために、3月28日(土)から当面の間、外来において新規の初診受付を、原則として停止させていただきます。

なお、3月27日(金)以前にご予約を頂いている場合は、例外といたします。

皆様にはご心配、ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2020年3月27日

慶應義塾大学病院
病院長 北川 雄光

現在、救急診療も停止しております。(3月31日追記)

なお、以下のお知らせに関しましても、併せてご確認をお願いいたします。

・ [新型コロナウイルスの影響による予約運用の変更について](#)

新型コロナウイルス感染症発生のお知らせ

2020年03月26日

当院において、特定の病室に入院中の複数の患者さん※が新型コロナウイルスに感染していることがわかりました。

感染経路については、既に院内感染が報道されている都内の病院より転院された患者さん（感染症の症状はなく他の治療が必要な方）を発端としているものと考えております。現在、行政の指導を受けながら、感染拡大を防止し、安心・安全な医療を確保するために鋭意対策を進めております。

現時点で、診療については、感染対策をより一層強化し、継続しておりますが、状況が変化しましたら速やかにお知らせいたします。

なお、既にお願ひしております通り、当面の間、原則面会は禁止とさせていただきます。

皆様にはご心配、ご迷惑をおかけいたしますが、感染拡大防止に全力で努めておりますので、何卒ご理解のほどをよろしくお願ひ申し上げます。

2020年3月26日

慶應義塾大学病院
病院長 北川 雄光

※3月26日時点 院内感染患者 3名（転院患者1名は含まず）・職員 0名

お問い合わせ先専用ダイヤル ※3月27日より
03-5363-3373（月曜日～金曜日 8：40～16：30）

※お手元に診察券をご用意いただき、まず最初に「診察券番号」と「お名前」をお知らせください。

※非常に多くのお電話をいただいております、回線が混みっております。

こちらは患者さんやご家族、ご関係の方専用のダイヤルとなっております。あらかじめご了解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

外来予約の変更（外来予約センター）

03-3353-1205（診療日の 8：30～16：00）

お電話が繋がりにくい場合など以下のフォームからもお問い合わせ可能です。なお、対応はお電話のみのお取り扱いとさせていただきますので、必ず連絡のつく電話番号を明記して下さい。

<https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/patient-support-center/consult/form.html>

<関連リンク>

（お知らせ）[新型コロナウイルスの影響による予約運用の変更について](#)